



Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller のアップグレード

この章では、Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller のアップグレードについて説明します。次の項を含みます。

- [リリース 12.0.2f へのアップグレードパス \(1 ページ\)](#)
- [Nexus Dashboard Fabric Controller アップグレード ツールのダウンロード \(5 ページ\)](#)
- [アップグレード ツールを使用したバックアップ \(6 ページ\)](#)
- [Upgrading from Cisco DCNM 11.5\(x\) to Cisco NDFC Release 12.0.2f, on page 10](#)
- [Upgrading from Cisco NDFC Release 12.0.1a to NDFC Release 12.0.2f, on page 12](#)
- [Feature Manager \(14 ページ\)](#)
- [アップグレード後の作業 \(15 ページ\)](#)

リリース 12.0.2f へのアップグレードパス

次の表は、リリース 12.0.2f にアップグレードするために従う必要があるアップグレードのタイプをまとめたものです。

[\[ソフトウェアのダウンロード \(Software Download\)\]](#) に移動して、アップグレード ツール スクリプトをダウンロードします。

現在のリリース番号	展開タイプ	リリース 12.0.2f にアップグレードするアップグレードタイプ
12.0.1a	すべて	<ol style="list-style-type: none">1. Nexus Dashboard バージョン 2.1.1e をバージョン 2.1.2d にアップグレード2. NDFC アプリケーションを 12.0.2f にアップグレードします。

現在のリリース番号	展開タイプ	リリース 12.0.2f にアップグレードするアップグレードタイプ
11.5(3)	LAN ファブリックの導入 (注) メディア コントローラとすべての SAN 展開は、リリース 11.5(3) ではサポートされていません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
11.5(2)	Windows および Linux での SAN の展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
	OVA/ISO/SE での SAN 展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
	OVA/ISO/SE での LAN ファブリックの展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元

現在のリリース番号	展開タイプ	リリース 12.0.2f にアップグレードするアップグレードタイプ
11.5(1)	Windows および Linux での SAN の展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
	OVA/ISO/SE での SAN 展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
	OVA/ISO/SE での LAN ファブリックの展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元
	OVA/ISO でのメディアコントローラの展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO.zip を使用したバックアップ 2. Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI > [操作 (Operations)] > [バックアップと復元 (Backup & Restore)] での復元

アップグレードのペルソナ互換性

適切なアップグレードツールを使用することで、次の表に示すように、新しく展開された Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller にペルソナの DCNM リリース 11.5(1) または 11.5(2) からバックアップされたデータを復元できます。

DCNM 11.5(x) からのバックアップ¹²	アップグレード後の NDFC 12.0.2f でのペルソナの有効化
OVA/ISO/SE での DCNM 11.5(x) LAN ファブリックの展開	ファブリックコントローラ + ファブリックビルダー
OVA/ISO/SE での DCNM 11.5(x) PMN の展開	ファブリックコントローラ + メディアの IP ファブリック (IPFM)
OVA/ISO/SE での DCNM 11.5(x) SAN の展開	SAN コントローラ
Linux での DCNM 11.5(x) SAN の展開	SAN コントローラ

DCNM 11.5(x) からのバックアップ ¹²	アップグレード後の NDFC 12.0.2f でのペルソナの有効化
Windows での DCNM 11.5 (x) SAN の展開	SAN コントローラ

- ¹ 11.5(x) のすべての参照は、11.5(1) または 11.5(2) に対するものです。DCNM 11.5(3) から NDFC 12 へのアップグレードは、LAN ファブリック展開でのみサポートされています。
- ² DCNM リリース 11.5(3) は、メディア コントローラと SAN の展開をサポートしていません。

アップグレード後の機能の互換性

次の表に、NDFC、リリース 12.0.2f へのアップグレード後に DCNM 11.5(x) バックアップから復元される機能に関連する警告を示します。

DCNM 11.5(x) の機能	アップグレードのサポート
構成された Nexus Dashboard Insights 詳細については、Nexus Dashboard Insights ユーザーガイドを参照してください。	サポート対象
コンテナ オーケストレータ (K8s) ビジュアライザ	サポート対象
vCenter による VMM の可視性	サポート対象
構成された Nexus Dashboard Orchestrator	未サポート
設定されたプレビュー フィーチャー	サポート対象外
SAN インストールの LAN スイッチ	サポート対象外
IPv6 で検出されたスイッチ	サポート対象外
DCNM トラッカー	サポート対象外
SAN CLI テンプレート	11.5(x) から 12.0.2f に引き継がれない
イメージ/イメージ管理データの切り替え	11.5(x) から 12.0.2f に引き継がれない
低速ドレイン データ	11.5(x) から 12.0.2f に引き継がれない
Infoblox 設定	11.5(x) から 12.0.2f に引き継がれない
エンドポイント ロケーションの設定	リリース 12.0.2f へのアップグレード後に、エンドポイント ロケータ (EPL) を再構成する必要があります。ただし、履歴データは最大 500 MB まで保持されます。

DCNM 11.5(x) の機能	アップグレードのサポート
アラーム ポリシーの設定	11.5(x) から 12.0.2f に引き継がれない
パフォーマンス管理データ	アップグレード後、最大 90 日間の CPU/メモリ/インターフェイス統計情報が復元されます。

Nexus Dashboard Fabric Controller アップグレード ツールのダウンロード

Cisco DCNM から Nexus Dashboard Fabric Controller にアップグレードするアップグレード ツールをダウンロードするには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco DCNM リリース 11.5(x) セットアップの展開タイプを特定します。

手順

ステップ 1 Go to the following site: <http://software.cisco.com/download/>.

ダウンロード可能な Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller の最新リリース ソフトウェアのリストが表示されます。

ステップ 2 最新のリリース リストで、リリース 12.0.2f を選択します。

ステップ 3 Cisco DCNM 11.5(x) の展開タイプに基づいて、**DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool** を見つけ、[**ダウンロード (Download)**] アイコンをクリックします。

次の表に、DCNM 11.5(x) 展開タイプと、ダウンロードする必要がある対応する Nexus Dashboard Fabric Controller アップグレード ツールを示します。

表 1: 『DCNM 11.5(x) Deployment type and Upgrade Tool Compatibility Matrix』

DCNM 11.5(x) 展開タイプ	アップグレード ツール名
ISO/OVA	DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO
Linux	DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip
Windows	DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip

ステップ 4 **sysadmin** クレデンシヤルを使用して、11.5(x) サーバに適切なアップグレード ツールを保存します。

アップグレード ツールを使用したバックアップ

大規模な DCNM のバックアップ スクリプトを実行する前に、Performance Management の収集を停止します。Performance Management の収集を停止するには、次の手順を実行します。

- [管理 (Administration)] > [DCNM サーバ (DCNM Server)] > [サーバステータス (Server Status)] を選択します。
- Performance Collector の [サービスの停止] をクリックし、数秒待ちます。
- ステータスを確認するには、右上の更新アイコンをクリックします。Stopped と表示されていることを確認します。

バックアップ ツールは、過去 90 日間の Performance Management データを収集します。

DCNM 11.5 上のすべてのアプリケーションとデータのバックアップを取得するために DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool を実行するには、次の作業を実行します。

始める前に

- Cisco DCNM リリース 11.5(1) では、バックアップを実行する前に、各ファブリックを検証してください。[Cisco DCNM [Web UI]-[管理 (Administration)]-[クレデンシャル管理 (Credentials Management)]-[SAN クレデンシャル (SAN Credentials)] を選択します。各ファブリックを選択し、[検証 (Validate)] をクリックしてクレデンシャルを検証してからバックアップを作成します。
- 適切なアップグレード ツールを DCNM 11.5(x) セットアップのサーバにコピーしたことを確認します。
- アップグレード ツールの実行権限が有効になっていることを確認します。実行可能権限を有効にするために `chmod +x .` を使用します。

```
[root@dcnm]# chmod +x ./DCNM12UpgradeToolOVAISO
```

手順

ステップ 1 Cisco DCNM リリース 11.5(x) アプライアンス コンソールにログインします。

ステップ 2 次のコマンドを実行してスクリーンセッションを作成します。

```
dcnm# screen
```

これにより、コマンドを実行できるセッションが作成されます。このコマンドは、ウィンドウが表示されていない場合、または切断された場合でも実行し続けます。

ステップ 3 su コマンドを使用して、/root/ ディレクトリにログオンします。

```
dcnm# su
Enter password: <<enter-password>>
[root@dcnm]#
```

ステップ 4 `./DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool` 個マンドを使用してアップグレードツールを実行します。

OVA / ISO の場合 :

```
[root@dcnm]# ./DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO /* for OVA/ISO
```

Windows/Linux の場合 :

```
root@dcnm]# unzip DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip
[root@dcnm-rhel]# cd DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/
[root@dcnm-rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ls
DCNMBackup.bat DCNMBackup.sh jar
[root@rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ./DCNMBackup.sh /* Enter this
command for Linux appliance */
OR
[root@rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ./DCNMBackup.bat /* Enter this
command for Windows appliance */
```

アップグレードツールは DCNM アプライアンスのデータを分析し、Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Release 12.0.2f にアップグレードできるかどうかを判断します。

(注) このツールを使用して生成されたバックアップは、アップグレード後にデータを復元するために使用できます。

ステップ 5 バックアップを続行するプロンプトで、`y` を押します。

```
*****
Welcome to DCNM-to-NDFC Upgrade Tool for OVA/ISO.
This tool will analyze this system and determine whether you can move to NDFC 12.0.2f
or not.
If upgrade to NDFC 12.0.2f is possible, this tool will create files to be used for
performing the upgrade.
NOTE: only backup files created by this tool can be used for upgrading, older backup
files created with 'appmgr backup'
CAN NOT be used for upgrading to NDFC 12.0.2f
Thank you!
*****

Continue? [y/n]: y

Collect operational data (e.g. PM, EPL)? [y/n]: y

Does this DCNM 11.5(1) have DCNM Tracker feature enabled on any switch on any fabric?
[y/n]: n
```

ステップ 6 バックアップファイルに対する暗号キーを入力します。

(注) バックアップファイルを復元するときに、この暗号キーを指定する必要があります。暗号キーは安全な場所に保存してください。暗号キーを失うと、バックアップを復元できません。

```
Sensitive information will be encrypted using an encryption key.
This encryption key will have to be provided when restoring the backup file generated
by this tool.

Please enter the encryption key: /* enter the encryption key for the backup file
*/
Enter it again for verification: /* re-enter the encryption key for the backup file
*/
...
```

```

...
Creating backup file
Done.
Backup file: backup11_dcnm-172-23-87-224_20210928-093355.tar.gz      /* backup file
name*/
[root@dcnm]#

```

暗号化されたバックアップ ファイルが作成されます。

ステップ7 バックアップ ファイルを安全な場所にコピーし、アプリケーション 11.5(x) DCNM アプライアンスをシャットダウンします。

例

DCNM バックアップ ツールを使用したバックアップの例

• DCNM 11.5(x) OVA/ISO アプライアンスでのバックアップの取得

```

[root@dcnm]# chmod +x DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO
[root@dcnm]# ./DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_OVA_ISO
*****

Welcome to DCNM-to-NDFC Upgrade Tool for OVA/ISO.

This tool will analyze this system and determine whether you can move to
NDFC 12.0.2f or not.

If upgrade to NDFC 12.0.2f is possible, this tool will create files
to be used for performing the upgrade.

NOTE:
only backup files created by this tool can be used for upgrading,
older backup files created with 'appmgr backup' CAN NOT be used
for upgrading to NDFC 12.0.2f

Thank you!

*****

Continue? [y/n]: y

Collect operational data (e.g. PM, EPL)? [y/n]: y

Does this DCNM 11.5(1) have DCNM Tracker feature enabled on any switch on any fabric?
[y/n]: n

Sensitive information will be encrypted using an encryption key.
This encryption key will have to be provided when restoring
the backup file generated by this tool.

Please enter the encryption key:      /* enter the encryption key for the backup
file */
Enter it again for verification:     /* re-enter the encryption key for the backup
file */

Adding backup header
Collecting DB table data
Collecting DB sequence data
Collecting stored credentials
Collecting Custom Templates

```



```

Collecting CC files
Collecting L4-7-service data
Collecting CVisualizer data
Collecting EPL data
Collecting PM data - WARNING: this will take a while!
Collecting AFW app info
Decrypting stored credentials
Creating backup file
Done.
Backup file: backup11_dcnm-172-23-87-224_20210913-012857.tar.gz      /* backup
file name*/
[root@dcnm]#

```

• DCNM 11.5(x) Windows/Linux アプライアンスでのバックアップの実行

```

[root@dcnm]# chmod +x DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN
[root@dcnm]# unzip DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip
Archive:  DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN.zip
  creating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/
   creating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/bcprov-jdk15on-1.68.jar
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/DCNMBackup.java
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/sequences.info.oracle
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/slf4j-simple-1.7.21.jar
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/jnm.jar
 inflating:
DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/not-going-to-be-commons-ssl-0.3.20.jar
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/tables.info.postgres
 inflating:
DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/jarchivelib-0.7.1-jar-with-dependencies.jar
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/tables.info.oracle
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/sequences.info.postgres
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/jar/log4j.properties
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/DCNMBackup.sh
 inflating: DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/DCNMBackup.bat

[root@dcnm-rhel]# cd DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN/
[root@dcnm-rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ls
DCNMBackup.bat  DCNMBackup.sh  jar
[root@rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ./DCNMBackup.sh      /* Enter this
command for Linux appliance */
OR
[root@rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]# ./DCNMBackup.bat    /* Enter this
command for Windows appliance */

Enter DCNM root directory [/usr/local/cisco/dcm]:

Initializing, please wait...

Note: ./jar/DCNMBackup.java uses unchecked or unsafe operations.
Note: Recompile with -Xlint:unchecked for details.
*****

Welcome to DCNM-to-NDFC Upgrade Tool for Linux/Windows.

This tool will analyze this system and determine whether you can move to NDFC 12.0.2f
or not.

If upgrade to NDFC 12.0.2f is possible, this tool will create files to be used for
performing the upgrade.

Thank you!

*****

```

This tool will backup config data. Exporting Operational data like Performance (PM) might take some time.

Do you want to export operational data also? [y/N]: **y**

Sensitive information will be encrypted using an encryption key.
This encryption key will have to be provided when restoring the backup file generated by this tool.

Please enter the encryption key: **/* enter the encryption key for the backup file */**

Enter it again for verification: **/* re-enter the encryption key for the backup file */**

```

2021-09-13 14:36:31 INFO   DCNMBBackup:223 - Inside init() method
2021-09-13 14:36:31 INFO   DCNMBBackup:245 - Loading properties....
2021-09-13 14:36:31 INFO   DCNMBBackup:301 - Inside checkLANSwitches...
2021-09-13 14:36:32 INFO   DCNMBBackup:315 - LAN Switch count: 0
2021-09-13 14:36:32 INFO   DCNMBBackup:342 - Inside exportDBTables...
2021-09-13 14:36:32 INFO   DCNMBBackup:358 - Exporting -----> statistics
2021-09-13 14:36:32 INFO   DCNMBBackup:358 - Exporting -----> sequence
...
...
2021-09-13 14:49:48 INFO   DCNMBBackup:1760 - ##### Total time to export Hourly data:
42 seconds.

2021-09-13 14:49:48 INFO   DCNMBBackup:1767 - Exporting SanPort Daily entries.
2021-09-13 14:49:48 INFO   DCNMBBackup:1768 - Total number of ports: 455
2021-09-13 14:49:48 INFO   DCNMBBackup:1769 - This might take a while, please wait...
2021-09-13 14:50:23 INFO   DCNMBBackup:1791 - Total number of Json data entries in
backup/es/pmdb_sanportratedata_daily.data ==> 13751
2021-09-13 14:50:23 INFO   DCNMBBackup:1795 - ##### Total time to export Daily data:
34 seconds.

2021-09-13 14:50:23 INFO   DCNMBBackup:1535 - ##### Total time to export PM data: 81
seconds.

2021-09-13 14:50:23 INFO   DCNMBBackup:879 - Creating final tar.gz file....
2021-09-13 14:50:30 INFO   DCNMBBackup:892 - Final tar.gz elapsed time: 7049 in ms
2021-09-13 14:50:30 INFO   DCNMBBackup:893 - Backup done.
2021-09-13 14:50:30 INFO   DCNMBBackup:894 - Log file: backup.log
2021-09-13 14:50:30 INFO   DCNMBBackup:895 - Backup file:
backup11_rhel177-160_20210913-149215.tar.gz /* backup file name*/
[root@rhel DCNM_To_NDFC_Upgrade_Tool_LIN_WIN]#

```

Upgrading from Cisco DCNM 11.5(x) to Cisco NDFC Release 12.0.2f

To upgrade to Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Release 12.0.2f from DCNM Release 11.5(x), perform the following steps:

context here

Before you begin

- Ensure that you've access to the Backup file created from 11.5(x) appliance.
If you do not have the encryption key, you cannot restore from the backup file.
- Ensure that you've installed the required form factor of Cisco Nexus Dashboard. For instructions, refer to [Cisco Nexus Dashboard Deployment Guide](#).
- Ensure that you've installed a fresh installation of Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller. For instructions to install Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller, refer to:
 - [Nexus Dashboard Fabric Controller サービスの手動インストール](#).
 - [App Store を使用した Nexus Dashboard Fabric Controller サービスのインストール](#)

Procedure

-
- ステップ 1** On **Nexus Dashboard > Services**, identify Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller card and click **Open**.
On the Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI, **Feature Management** screen is displayed.
Note that none of the personas are selected on the freshly installed Nexus Dashboard Fabric Controller.
- ステップ 2** Click **Restore**.
The **Operations > Backup & Restore** window opens.
- ステップ 3** Click **Restore**.
The **Restore now** window appears.
- ステップ 4** Under **Type**, select your desired format to restore.
- Choose **Config only** to restore only configuration data.
 - Choose **Full** to restore all previous version data to this application.
- ステップ 5** Choose the appropriate destination where you have stored the backup file.
- Choose **Upload File** if the file is stored in a local directory.
 - a. Open the directory where you've saved the backup file.
 - b. Drag and drop the backup file to the **Restore now** window
or
Click **Browse**. Navigate to the directory where you've saved the backup file. Select the backup file and click **Open**.
 - c. Enter the **Encryption Key** to the backup file.
 - Choose **Import from SCP** if the backup file is stored in a remote directory.
 - a. In the **SCP Server** field, provide the SCP server IP Address.
 - b. In the **File Path** field, provide the relative file path to the backup file.

- c. In the **Username** and **Password** fields, enter appropriate details.
- d. In the **Encryption Key** field, enter the Encryption Key to the backup file.

ステップ 6 Click **Restore**.

A progress bar appears showing the completed percentage and the description of the operation. The Web UI is locked while the upgrade is in progress. After the restore is complete, the backup file appears in the table on **Backup & Restore** screen. The time required to restore depends on the data in the backup file.

Note An error appears if you've not allocated with IP pool addresses on the Cisco Nexus Dashboard. For more information, refer to *Cluster Configuration* section in [Cisco Nexus Dashboard User Guide](#).

After successful restoration, a notification banner appears as below:

`Reload the page to see latest changes.`

Click **Reload the page**, or refresh the browser page to complete restore and begin using you Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI.

Upgrading from Cisco NDFC Release 12.0.1a to NDFC Release 12.0.2f

To upgrade to Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Release 12.0.2f from NDFC Release 12.0.1a, perform the following steps:

context here

Before you begin

- Cisco NDFC 12.0.2f is compatible with Nexus Dashboard Release 2.1.2d or later. Upgrade the Nexus Dashboard to Release 2.1.2d. For instructions, refer to [Upgrading Nexus Dashboard](#).

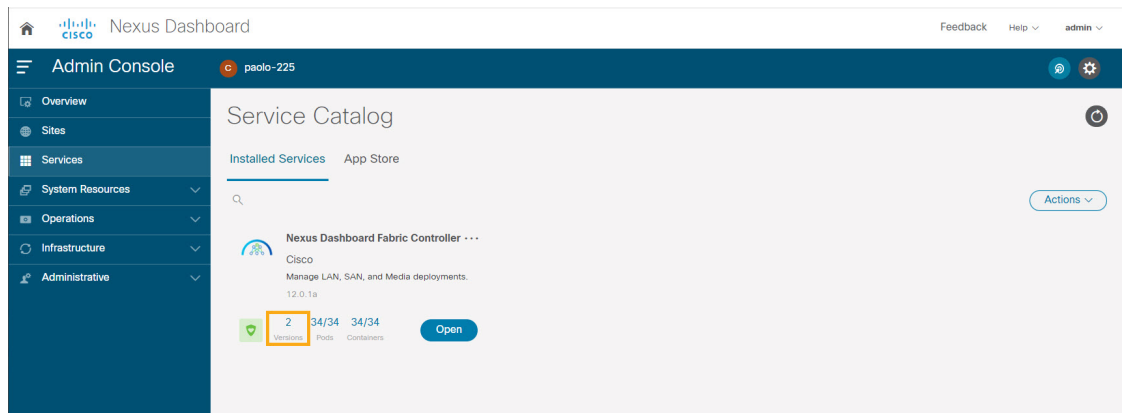


Note You cannot install or upgrade to NDFC Release 12.0.2f without Nexus Dashboard Release 2.1.2d or later. If NDFC Release 12.0.1a is disabled, you cannot upgrade to NDFC Release 12.0.2f.

- Ensure that NDFC Release 12.0.1a is up and operational.
- If you've enabled preview features in 12.0.1a, you must disable those features (such as VMM Visualization and Kubernetes Visualization). On the Web UI, choose **Settings > Feature Management**. Ensure that you the **VMM Visualizer** and **Kubernetes Visualizer** check boxes are unchecked.

Procedure

- ステップ 1** Ensure that the Nexus Dashboard Release 2.1.2d or later is installed.
On **Nexus Dashboard > Services**, you must see Nexus Dashboard Fabric Controller Release 12.0.1a.
- ステップ 2** From the **Actions** drop-down list, choose **Upload Service**.
- ステップ 3** Choose the **Location** toggle button and select either Remote or Local.
You can choose to either upload the service from a remote or local directory.
- If you select **Remote**, in the **URL** field, provide an absolute path to the directory where the Nexus Dashboard Fabric Controller application is saved.
 - If you select **Local**, click **Browse** and navigate to the location where the Nexus Dashboard Fabric Controller application is saved. Select the application and click **Open**.
- ステップ 4** Click **Upload**.
A second Nexus Dashboard Fabric Controller application appears in the Services Catalog. The progress bar indicates the upload status.
Wait for the application to be downloaded to the Nexus Dashboard and deployed.
It may take up to 30 minutes for the application to replicate to all nodes and all services to fully deploy.
Nexus Dashboard Fabric Controller application appears in the **Services Catalog**. Note that Versions displays as 2 on the Nexus Dashboard Fabric Controller card.



- ステップ 5** On the Nexus Dashboard Fabric Controller card, click on ellipsis (...) icon. From the drop-down list, select **Available Versions**.
The **Available Versions** table displays both **12.0.1a** and **12.0.2f**.
- ステップ 6** Click **Activate** in the 12.0.2f version row to activate NDFC Release 12.0.2f.
The **Activate Nexus Dashboard Fabric Controller** window appears.
- ステップ 7** Verify if all the configurations displayed are correct. Click **Activate**.
After the services are enabled, the button on the Nexus Dashboard Fabric Controller card shows **Open**.

Wait until all the pods and containers are up and running.

ステップ 8 Click on **Open** to launch Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI.

Note The single sign-on (SSO) feature allows you to log in to the application using the same credentials as you used for the Nexus Dashboard.

The **Nexus Dashboard Fabric Controller Web UI** opens in a new browser. The **Feature Management** window appears.

Note 外部サービスプールの IP アドレスが設定されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。[Nexus Dashboard] Web UI>[インフラストラクチャ (Infrastructure)]>[クラスタ設定 (Cluster Configuration)]に移動します。[外部サービス プール (External Service Pools)]セクションで管理サービスとデータサービスの IP アドレスを設定します。詳細については、[Cisco Nexus Dashboard User Guide](#) の「Cluster Configuration」の項を参照してください。

Three cards namely **Fabric Discovery**, **Fabric Controller**, and **SAN Controller** is displayed.

ステップ 9 Based on the requirement, select the deployment.

From the list of Features, select features that you need to enable on the Nexus Dashboard Fabric Controller deployment.

Note The list of features displayed is based on the Deployment selected on the card.

ステップ 10 Click **Apply** to deploy Nexus Dashboard Fabric Controller with the selected features.

After the installation is complete, the deployment card and all the features status show as **Started**.

Feature Manager

展開のタイプに基づいてバックアップを復元した後、リリースは次のいずれかのパーソナリティで展開されます。Nexus Dashboard Fabric Controller 12.0.2f

- ファブリック コントローラ
- SAN コントローラ

Feature Management のステータスが [開始中 (Starting)] に変わります。また、有効にするフィーチャを選択できます。[フィーチャ (Feature)] チェックボックスと [保存して続行 (Save & Continue)] をクリックします。



(注) NDFC リリース 12.0.2f へのアップグレードに関して、DCNM 11.5(x) で有効になっているフィーチャに関連する警告があります。For more information, see [アップグレード後の機能の互換性 \(4 ページ\)](#) .

機能セット全体での変更

Nexus Dashboard Fabric Controller 12では、ある機能セットから別の機能セットに切り替えることができます。[設定 (Settings)] > [機能管理 (Feature Management)] を選択します。次の表で、目的の機能セットとアプリケーションを選択します。[保存して続行 (Save and Continue)] をクリックします。ブラウザを更新して、新しい機能セットとアプリケーションでシスコ Nexus Dashboard Fabric Controller の使用を開始します。

特定の展開でサポートされる機能/アプリケーションがいくつかあります。機能セットを変更すると、これらの機能の一部は新しい展開でサポートされません。次の表に、機能セットを変更できる前提条件と基準の詳細を示します。

表 2: 展開間でサポートされるスイッチング

送信元/宛先	ファブリック検出	ファブリックコントローラ	SAN コントローラ
ファブリック検出	-	ファブリック検出の展開では、モニタモードファブリックのみがサポートされます。機能セットを変更すると、ファブリックコントローラ導入でファブリックを使用できません。	サポート対象外
ファブリックコントローラ	ファブリックセットを変更する前に、既存のファブリックを削除する必要があります。	Easy Fabric から IPFM ファブリックアプリケーションに変更する場合は、既存のファブリックを削除する必要があります。	サポート対象外
SAN コントローラ	サポート対象外	サポート対象外	-

アップグレード後の作業

次の項では、Cisco NDFC、リリース 12.0.2f へのアップグレード後に実行する必要があるタスクについて説明します。

SAN コントローラのアップグレード後のタスク

バックアップからデータを復元すると、すべての server-smart ライセンスが **OutofCompliance** になります。

ポリシーを使用してスマートライセンスに移行するには、Nexus Dashboard Fabric Controller を起動します。Web UI で、[オペレーション (Operations)] > [ライセンス管理 (License Management)] > [スマート (Smart)] タブの順に選択します。SLP を使用して CCSM との信頼を確立します。手順については、『Cisco Nexus Dashboard Fabric Controller Configuration Guides』の「License Management」の章を参照してください。

ファブリック コントローラのアップグレード後のタスク

DCNM 11.5(x) から Cisco NDFC 12.0.2f にアップグレードする場合、次の機能は引き継がれません。

- エンドポイント ロケータを再設定する必要があります
- IPAM 統合を再設定する必要があります
- アラーム ポリシーを再設定する必要があります
- カスタム トポロジを再作成して保存する必要があります
- ファブリックで PM 収集を再度有効にする必要があります
- スイッチ イメージをアップロードする必要があります

Nexus ダッシュボードでのトラップ IP の管理 Nexus Dashboard Fabric Controller

リリース 11.5(x) の展開タイプ	11.5(x) では、トラップ IP アドレスは	LAN デバイス 管理の接続性	12.0.2f では、トラップ IP アドレスには属しません	結果
LAN ファブリック メディア コントローラ	eth1 (または HA システムの場合は vip1)	管理	管理サブネットに属する	[Honored] ³
LAN ファブリック メディア コントローラ	eth0 (または HA システムの場合は vip0)	管理	管理サブネットに属していない	無視されます。管理プールの別の IP がトラップ IP として使用されます
LAN ファブリック メディア コントローラ	eth0 (または HA システムの場合は vip0)	データ	データ サブネットに属する	Honored

リリース 11.5(x) の展開タイプ	11.5(x) では、トラップ IP アドレスは	LAN デバイス 管理の接続性	12.0.2f では、トラップ IP アドレスはに属します	結果
LAN ファブリック メディアコントローラ	eth0（または HA システムの場合は vip0）	データ	データサブネットに属していない	無視されます。データプールの別のIPがトラップIPとして使用されます
SAN 管理	OVA/ISO – <ul style="list-style-type: none"> • trap.registaddress (設定されている場合) • eth0 (trap.registaddress が設定されていない場合) Windows/Linux – <ul style="list-style-type: none"> • trap.registaddress (設定されている場合) • イベント-マネージャアルゴリズムに基づくインターフェイス (trap.registaddress が設定されていない場合) 	N/A	データサブネットに属する	Honored
		N/A	データサブネットに属していない	無視されます。データプールの別のIPがトラップIPとして使用されます

³ 設定に違いはありません。対応不要です。

* **Honored** : 設定に違いはありません。対応不要です。

****Ignored** : 設定の違いが作成されます。 **Web UI**の[LAN]-[Fabrics]-[Fabrics]で、[Fabric]をダブルクリックして[**Fabric Overview**]を表示します。[ファブリック アクション (**Fabrics Actions**)] ドロップダウンリストから、[設定の再計算 (**Recalculate Config**)]を選択します。[設定の展開 (**Deploy Config**)]をクリックします。

ファブリック、インターフェイス、およびリンクのテンプレートの変更

Nexus Dashboard Fabric Controller リリース 12.0.2f では、次のファブリック、インターフェイス、およびリンクテンプレート名が変更され、_11_1 文字列が削除されています。

ファブリック テンプレート:

- Easy_Fabric.template
- External_Fabric.template
- MSD_Fabric.template

インターフェイス ポリシー テンプレート :

- int_access_host.template
- int_dot1q_トンネル_ホスト。テンプレート
- int_routed_host.template
- int_trunk_host.template
- int_intra_fabric_num_link.template
- int_intra_fabric_unnum_link.template
- int_intra_vpc_peer_keep_alive_link.template
- int_loopback.template
- int_mgmt.template
- int_monitor_ethernet.template
- int_monitor_port_channel.template
- int_nve.template
- int_port_channel_aa_fex.template
- int_port_channel_fex.template
- int_port_channel_access_host.template
- int_port_channel_dot1q_tunnel_host.template
- int_port_channel_trunk_host.template
- int_subif.template
- int_vpc_access_host.template
- int_vpc_dot1q_tunnel.template
- int_vpc_trunk_host.template
- int_vpc_peer_link_po.template

リンク IFC テンプレート:

- ext_fabric_setup.template
- ext_multisite_underlay_setup.template